

# 社会資本総合整備計画

平成27年3月23日

<b>計画の名称</b>			
快適な生活環境と美しい水環境を創造するやまぐちの下水道整備の推進			
<b>計画の期間</b>			
平成25年度 ～ 平成29年度（5年間）			
<b>交付対象</b>			
山口県、周防大島町、田布施町、平生町			
<b>計画の目標</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>周防大島町のきれいな海を守るため、下水道の整備を促進し水質の保全を図る。</li> <li>下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを創出して良好な水環境及び潤いのある都市環境を創造する。</li> <li>集中豪雨の多発や都市化の進展に伴う被害リスクの増大に対し、水害に強い都市を作るとともに、安心安全な市民生活の確保を図る。</li> <li>汚水量増加に対応し、快適な生活環境を継続する。</li> </ul>			
<b>計画の成果目標（定量的指標）</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>下水道全体計画の整備率（周防大島町久賀・大島処理区）を0%（H25）から26.3%（H29）に増加させる。</li> <li>下水道処理人口普及率（田布施町）を42.7%（H25）から44.0%（H29）に増加させる。</li> <li>中央排水区（田布施町本町地区）の雨水整備率（10年確率）を0.0%（H25）から20.0%（H29）に増加させる。</li> <li>平田川排水区（田布施町助政地区）の雨水整備率（10年確率）を0.0%（H25）から0.5%（H29）に増加させる。</li> <li>下水道処理人口普及率（平生町）を56.4%（H25）から57.1%（H29）に増加させる。</li> <li>計画期間内に上位計画（山口県）を策定する。</li> </ul>			
<b>定量的指標の定義及び算定式</b>		定量的指標の現況値及び目標値	
		当初現況値	中間目標値
		(H25当初)	(H27末)
			最終目標値
			(H29末)
下水道全体計画の整備率（周防大島町） 下水道全体計画のうち整備済み面積（ha）／下水道全体計画区域面積（ha）		0.0%	26.3%
下水道処理人口普及率（田布施町） 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）		42.7%	44.0%
雨水整備率（田布施町） 整備済み面積（ha）／本町地区中央排水区の排水面積（ha）		0.0%	20.0%
雨水整備率（田布施町） 整備済み面積（ha）／助政地区平田川排水区の排水面積（ha）		0.0%	0.5%
下水道処理人口普及率（平生町） 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）		56.4%	57.1%
特定水域高度処理基本計画策定率（山口県） 策定件数（数）／全策定数（数）		0.0%	100.0%

# 社会資本総合整備計画の事前評価

計画の名称: 快適な生活環境と美しい水環境を創造するやまぐちの下水道整備の推進

事業主体名 : 山口県、周防大島町、田布施町、平生町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①計画の目標が上位計画等と適合している。	○
②地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
③関連する各種事業制度の計画等と整合性が確保されている。	-
II. 計画の効果・効率性	
①目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
②指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
③指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
④指標・数値目標の根拠が整理されている。	○
⑤十分な事業効果が確認されている。	○
⑥効果促進事業は目標達成に資する内容である。	○
III. 計画の実現可能性	
①全体事業費・要素事業の額が適切である。	○
②関連する機関との調整が図られている。	-
③交付期間中の計画管理(モニタリング・中間評価)を実施する予定である。	-